

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

- 東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
- 大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
- URL <https://www.teijin.co.jp>

2020年12月22日

## リチウムイオン電池用セパレータの展開を拡大 上海エネルギー社と包括的ライセンス契約を締結

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：鈴木 純）は、このたび、上海恩捷新材料科技股份有限公司（本社：中国 上海市、董事長：李 晓明、以下「上海エネルギー社」）との間で、リチウムイオン二次電池（L i B）に使用される溶剤系コーティングセパレータの製造に関する包括的な技術ライセンス契約を締結しました。

### 1. 背景

- （1）世界的な環境規制強化を背景に、電気自動車（EV）の普及が加速しており、安全で長距離走行に耐え得るL i Bの需要が急速に拡大しています。
- （2）こうした中、当社は2019年11月に、世界トップクラスの基材生産能力とコスト競争力を持つ上海エネルギー社との間で、車載用L i Bに使用されるフッ素系化合物による溶剤系コーティングセパレータの製造に関する技術ライセンス契約を締結しました。
- （3）この契約を基に、帝人のコーティング技術と、上海エネルギー社の基材生産能力およびコスト競争力を融合して生産するセパレータは、顧客から高い評価を得ており、市場ニーズの高さが確認されています。
- （4）こうした状況を受けて当社は、上海エネルギー社とのライセンス契約をより充実させ、対象用途を広げることでさらに幅広い需要に応えられると考え、このたびの契約締結に至りました。

### 2. 契約内容について

- （1）このたびの契約で対象となるのは、フッ素系化合物のコーティングセパレータに、アラミドのコーティングセパレータを加えた、当社保有の溶剤系セパレータ関連の特許です。

- (2) 耐熱性に優れたアラミドのコーティングセパレータを対象として追加することで、より安全性に優れたセパレータを実現可能とします。
- (3) このたびの契約で対象となる用途は、従来の車載用に加え、スマートフォン、タブレット、モバイルパソコンなどの電子機器用や、電力貯蔵システム用などです。
- (4) また、このたびのライセンス契約とともに締結した開発受託契約により、当社は、上海エナジー社からコーティングセパレータに関する開発業務の一部を受託し、さらに高容量で安全性に優れたLiBの実現に向けてセパレータを開発していくこととなります。

### **3. 今後の展開**

- (1) 当社は、このたびの契約締結を足掛かりに、EV、電子機器、電力貯蔵システムなどの用途に求められるLiBの実現に向けてセパレータの開発を積み重ね、市場におけるプレゼンスの向上を目指します。
- (2) また、顧客が上海エナジー社に求める機能性や安全性を満たすべくコーティング技術を提供し続けることにより、溶剤系コーティングセパレータの市場においてシェア向上を図っていきます。
- (3) 当社はこのたびの契約締結を契機として、安全性に優れたセパレータの実現に向けてコーティング技術の開発と普及を進め、長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」を目指していきます。

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055